

総合判定

事象	有無		位置及び事象の説明
著しい建物の傾き		なし	全体的に南方向への傾きがみられる。 特に2階部分の南西の角に柱がない為、この付近に品確法の基準を大きく超える傾きがみられた。 (水平8.64/1000 垂直12.56/1000)
	●	あり	
建物が不同沈下している可能性		なし	建物の傾きから考えると不同沈下している可能性がないとは言えない。 床下（LDK床下）付近の床面に南北に大きなひび割れがみられたのもこの影響の可能性がある。
	●	あり	
継続していると考えられる雨漏りの形跡		なし	北東角付近隣地からの水はねにより外壁を浸透して床下に流れていると思われる。また北面犬走の雑草による伝い水による可能性を考えられる。
	●	あり	
著しい施工不良と考えられる箇所	●	なし	特にみられないが一つ挙げると、キッチン換気扇の外部開口。
		あり	
構造耐力上主要な部分の著しい損傷・腐食・変形の有無		なし	
	●	あり	シロアリの食害の進行状況による。（詳細調査必要）
屋内給排水管の著しい劣化、漏水やその形跡		なし	
	●	あり	洗濯機排水の漏水と思われる原因で床下に漏水を起こしその原因でシロアリと思われる食害がみられた。
詳細な調査を行うことが望ましいと考えられる箇所		なし	
	●	あり	シロアリ調査。 隣地からの雨水の調査。
早期に修繕が必要と考えられる箇所		なし	家屋外周の排水計画。 隣地樋の補修。 洗面床補修及び洗濯排水の補修。
	●	あり	シロアリ駆除。 外壁の塗装等。

備考